

俠艷靈劍

【198】

平山藤竹
蘆島一英
江虎太郎
國作富

執念(十二) 一夜明けると、夜來の雨は名残なく晴れて、すがすがしい秋日和で朝飯した。

傳馬院の森の邊りから、百舌の啼き聲が喜らかに湧へて聞こへて來る。

文系士「明るい、望むしとを手に」

武士「さうぞ、さうぞ。今度こそ件五郎殿を此方から擧げてやらう。武士の尊厳、男の意地だ」と

二人は竊に笑ひ合つた。

その密陳に、九分通り突き揃つた花びらが、露除けの覆ひか
りの瓶次に唇火を吹きかけられた

に漏れる陸射しが花の上にそよいでゐた。

文之丞は、菊を眺める眼で、自分の過去を想ひてゐた。さ

それと、兵衛が、文之丞の果

呼びよせやう。押し出してやら

「初一念を吐いて、雲江を手紙に

うして我と我身を批してゐた。眞實に自分は露江を愛してゐるのだらうか……何故露江を愛であつた。自分、自分に

出したのか……。老中からの悲告
によつてやむを得なかつた……。
聖^{ホウ}切^キのさう決心がつくと、五百
石の陣^{チン}を提出して、親身一助^{シンシ}な

A black and white illustration of a chessboard. The board is tilted, showing a checkered pattern. A king piece is positioned on the left side, and a queen piece is on the right side. The king piece is a crown-like shape, and the queen piece is a crown-like shape with a cross on top. The board is surrounded by a decorative border.

三

さういふひには出来ぬ事も
ない。
しかしあれは自分^{おれ}を以て、白^{しろ}で
結^{むす}同^{どう}、偽^{いつはり}ぬ自己^{おのれ}であること
なかつた。

も憎からず思ひつめてゐた女ではなかつたか。昔兵衛から愛され、
れた時の考へ、雪江は思ふに、
それが、
だと考へた。

に對する同情、それから協賛件
に關する態度、それが運命を女
郎に與ふる地獄、それが運命を女
實れを引きつて世話するやにな
つた原因であつたはずだ。

だんと思つた。
彼靜かに座を立て、幕下駄
を突かけて庭に出た。

にも、揺らず、櫛櫛出羽守の忠告によつて三郎家から出たつたのだ。

長年の今頃、この羽の手入れを雪江と二人でやつたのだ……そんな事も思ひ出した。

その時は事情止むを得ずとして
出してゐたが、最初取返の時の
氣持に反してゐる態を思ふと、
彼は善しかつた。

帝非の遊俠の徒ですら一旦變つた以上は、生命を賭しても彼一念を貫くのではないか、まして天下の諸賢を命せられて以來、自分で徳義に外出をしなかつたが、防れる人は可成りあつた。

「さうか、お話し中せ」

「さういふか、幾度も執念深く料
客を放つ件五郎に就して、こちら
からは一葉も留まつた動向に出さう
な」

「さういふか、お話し中せ」

「さういふか、幾度も執念深く料
客を放つ件五郎に就して、こちら
からは一葉も留まつた動向に出さう
な」

ともしなかつた。
寛大、容限、と稱せられ
やう。しかしその反側に意久地
もなく、豪邁、豪老人が這入つて
来た。

なしとの罰を甘受せなければならぬ。
其角^{ツノ}馬^{ウマ}乞^コひの日にも、件^{ツキ}五郎^{ゴロウ}一
急^{イサ}いでゐた。

せなければならぬ。兵衛と、薩摩藩の關係は、旗本度藏に、東海道を大坂に向つて急いでゐた。

萬里閣書房

[illegible]

切日本

春秋社

世界美術全集

畏し 美術御獎勵の
御思召を以て
聖上陛下親しく帝展に
成らせ給ふ。美術の秋！
大歡呼裡に第二次豫約
大募集始まる！

第一回配本
本日開始

坐ながら見られる世界美術の大展覽會

本全集一部あれば

(1) 客間ではよき應接
役學校では鑑賞教
育の絶好資料！

(2) 専門家不可缺の参
考書！構想の源泉
研究の照明！

(3) 多忙生活者座右の
慰安！少憩時よく
頭腦を洗ふ！

| | | | | | | | | |
|-----------------|---|--|--|--|----------------|--------------------------------|---|-----------------|
| <p>締切 拾壹月五日</p> | <p>送料毎卷拾八錢 <small>(東京内)</small></p> | <p>丙 六拾四圓 <small>(六圓引)</small></p> | <p>乙 四拾八圓 <small>(六圓引)</small></p> | <p>甲 參拾貳圓 <small>(四圓引)</small></p> | <p>全一時拂の割引</p> | <p>中 壹圓半 乙 壹圓 丙 貳圓</p> | <p>會 費<small>(分拂)</small> 申込金 甲 壹圓 乙 壹圓半 丙 貳圓</p> | <p>内容説明書和贈呈</p> |
|-----------------|---|--|--|--|----------------|--------------------------------|---|-----------------|

[illegible]

皇后陛下 數日中に御床拂ひ

孝宮様は御肥立ち御見事 御目方も著しく増える

【東京電】皇后陛下は、皇太子御誕生後、御目方の増えに著しく、孝宮様は御肥立ち御見事で、御目方も著しく増える。皇后陛下は、皇太子御誕生後、御目方の増えに著しく、孝宮様は御肥立ち御見事で、御目方も著しく増える。皇后陛下は、皇太子御誕生後、御目方の増えに著しく、孝宮様は御肥立ち御見事で、御目方も著しく増える。

世界の權威を網羅し 開かる萬國工業大會

秩父總裁官殿下の台端を仰ぎ 廿九日發會式を舉行

【東京電】萬國工業大會は、秩父鐵道總裁官殿下の台端を仰ぎ、廿九日發會式を舉行。この大會は、世界の權威を網羅し、開かる。秩父鐵道總裁官殿下の台端を仰ぎ、廿九日發會式を舉行。この大會は、世界の權威を網羅し、開かる。

太平洋會議も 廿八日から本會議を開會

廿六日で豫備會議は全了 米穀政策に對する

【東京電】太平洋會議は、廿八日から本會議を開會。廿六日で豫備會議は全了。米穀政策に對する。この會議は、米穀政策に對する。廿六日で豫備會議は全了。米穀政策に對する。

價格調節 撤廢も否決

きのふの米價第三 米穀政策に對する

【東京電】價格調節の撤廢も否決。きのふの米價第三。米穀政策に對する。この會議は、米穀政策に對する。きのふの米價第三。米穀政策に對する。

國債整理献金 大蔵省で正式に受付

東京電 國債整理金に付て、大蔵省で正式に受付

【東京電】國債整理金に付て、大蔵省で正式に受付。東京電 國債整理金に付て、大蔵省で正式に受付。東京電 國債整理金に付て、大蔵省で正式に受付。

素晴しい勢ひ 大蔵證券の豫約申込

開始一日足らずで締切り 分額二八八億円の分を合計

【東京電】大蔵證券の豫約申込は、開始一日足らずで締切り。分額二八八億円の分を合計。この豫約申込は、開始一日足らずで締切り。分額二八八億円の分を合計。

復活要求に 藏相悩む

首相の意圖も不明 首相の意圖も不明

【東京電】藏相は、復活要求に悩む。首相の意圖も不明。首相の意圖も不明。この復活要求は、首相の意圖も不明。首相の意圖も不明。

武部學務局長 昨夜着任す

本府各局長をはじめ學務局 係者三百名の出迎を受け

【東京電】武部學務局長は、昨夜着任す。本府各局長をはじめ學務局係者三百名の出迎を受け。この着任は、本府各局長をはじめ學務局係者三百名の出迎を受け。

親しみある態度 教育行政の權威

教育行政の權威 教育行政の權威

【東京電】親しみある態度。教育行政の權威。教育行政の權威。この教育行政の權威は、教育行政の權威。

商議選舉 協議員改選の渦に

又新たな渦を巻く 協議員改選の渦に

【東京電】商議選舉。協議員改選の渦に。又新たな渦を巻く。協議員改選の渦に。又新たな渦を巻く。協議員改選の渦に。

石川博士演講會 ハチ切れさうな熱に見る盛況

東京電 石川博士の講演は、ハチ切れさうな熱に見る盛況

【東京電】石川博士の講演は、ハチ切れさうな熱に見る盛況。東京電 石川博士の講演は、ハチ切れさうな熱に見る盛況。東京電 石川博士の講演は、ハチ切れさうな熱に見る盛況。

初顔合せ 地租改正委員會

東京電 地租改正委員會の初顔合せ

【東京電】地租改正委員會の初顔合せ。東京電 地租改正委員會の初顔合せ。東京電 地租改正委員會の初顔合せ。

抱負の一端 を仄かす

東京電 抱負の一端を仄かす

【東京電】抱負の一端を仄かす。東京電 抱負の一端を仄かす。東京電 抱負の一端を仄かす。

溝口陸軍次官 も同じ列車で入城す

東京電 溝口陸軍次官も同じ列車で入城す

【東京電】溝口陸軍次官も同じ列車で入城す。東京電 溝口陸軍次官も同じ列車で入城す。東京電 溝口陸軍次官も同じ列車で入城す。

激戦を豫想 大蔵省の豫想

東京電 大蔵省の豫想

【東京電】激戦を豫想。大蔵省の豫想。東京電 大蔵省の豫想。東京電 大蔵省の豫想。東京電 大蔵省の豫想。

若槻全權 近國公訪問

東京電 若槻全權の近國公訪問

【東京電】若槻全權の近國公訪問。東京電 若槻全權の近國公訪問。東京電 若槻全權の近國公訪問。

伊原畫伯 洋畫獎勵受賞者

東京電 伊原畫伯の洋畫獎勵受賞者

【東京電】伊原畫伯の洋畫獎勵受賞者。東京電 伊原畫伯の洋畫獎勵受賞者。東京電 伊原畫伯の洋畫獎勵受賞者。

研究總會 府手を推す

東京電 研究總會の府手を推す

【東京電】研究總會の府手を推す。東京電 研究總會の府手を推す。東京電 研究總會の府手を推す。

茶話 大蔵省の豫想

東京電 大蔵省の豫想

【東京電】大蔵省の豫想。東京電 大蔵省の豫想。東京電 大蔵省の豫想。

各地米相場 大蔵省の豫想

東京電 各地米相場の豫想

| 品名 | 相場 | 品名 | 相場 |
|----|------|--------|------|
| 米 | 1.20 | 大豆 | 1.50 |
| 小麦 | 1.10 | とうもろこし | 1.30 |
| 大麦 | 1.00 | 粟 | 1.20 |
| 燕麥 | 0.90 | 高粱 | 1.10 |
| 綠豆 | 1.40 | 黑豆 | 1.30 |
| 赤豆 | 1.30 | 白豆 | 1.20 |
| 黄豆 | 1.20 | 黑豆 | 1.10 |
| 白豆 | 1.10 | 黑豆 | 1.00 |
| 黑豆 | 1.00 | 黑豆 | 0.90 |
| 黑豆 | 0.90 | 黑豆 | 0.80 |
| 黑豆 | 0.80 | 黑豆 | 0.70 |
| 黑豆 | 0.70 | 黑豆 | 0.60 |
| 黑豆 | 0.60 | 黑豆 | 0.50 |
| 黑豆 | 0.50 | 黑豆 | 0.40 |
| 黑豆 | 0.40 | 黑豆 | 0.30 |
| 黑豆 | 0.30 | 黑豆 | 0.20 |
| 黑豆 | 0.20 | 黑豆 | 0.10 |
| 黑豆 | 0.10 | 黑豆 | 0.00 |

御聖乗家各位の
御来店を歓迎申

健康風著
國民體力改造同志會
東京市西大久保
正金二拾錢
追補改訂十四版

御乗乗客各位の
御来店を歓迎申
上

| | |
|----------|---------|
| 一人乗サイドカー | BT 型 |
| 二人乗サイドカー | QT 型 |
| 貨物用中型 | |
| シャシー | MC 型 |

朝陸代理店
モーターサイクル販売所
東京○大阪○大連

中西九一郎商店
京成線青金町

